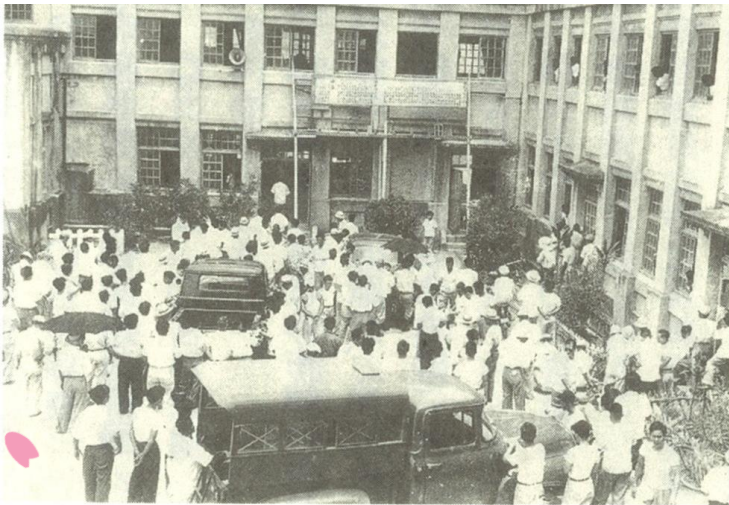


このたび、アメリカ統治下議会議事録電子化事業（那覇市議会事務局が保管する本土復帰前の会議録を電子化する事業）が約5年をかけて完了しました。これでいつでも、市議会のホームページから見る事ができるようになります。また、手書きの会議録の中には状態の悪い簿冊もあったため、平成29年度に一部の原本を修復し、後世へと引き継げるようにしました。

会議録の面白さの一つは、歴史になる前の事が書かれている所だと思います。例えば、那覇市役所は1965年に現在の場所に建設されましたが、今の与儀公園に建設しようという案もありました。那覇市を「沖縄市」に改称しようという案もありました。A案かB案か、賛成か反対か、様々な事が当時の市議会で話し合われ、選ばれた方が歴史となり現在の那覇市を形作っていきました。当時の議員や役所側がどのような考えを持ち決断したのか、その生の声を知る事ができる会議録は貴重な資料だと思います。

そんな貴重な会議録ですが、1948年の大部分と1949～1951年までの会議録や関係文書が残念ながら欠落しています。2011年に発行された『那覇市議会史 第1巻』には、「幾度となく来襲する台風や大雨による浸水の被害を受け、大部分が散逸」したと思われるとあります。戦後間もない時期に議会でどのようなやり取りがなされたのか、大変気になるところです。願わくは何処かに残っていて、いつかひょっこりと出てきてくれたらと願っています。

電子化した会議録は文字検索も可能ですので、「瀬長亀次郎」「公会堂」「バスターミナル」等、気になるキーワードをぜひ検索してみてください。



瀬長市長不信任決議 傍聴の市民が中庭まで溢れる

(1957.6.17)◇

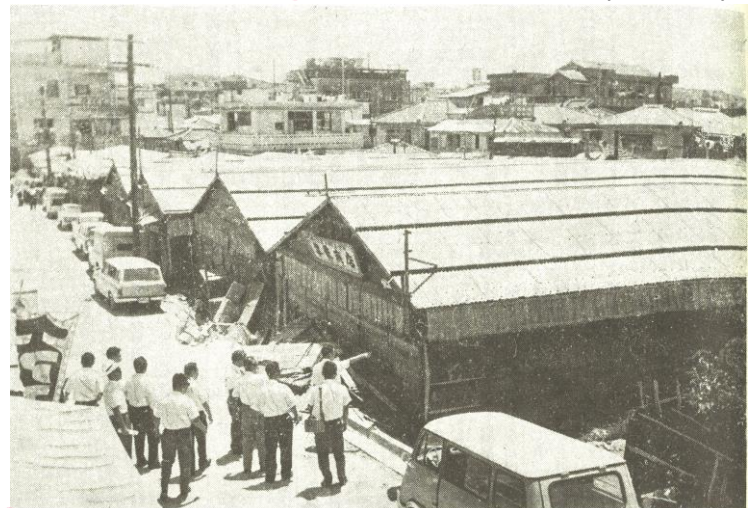


牧志公設市場改築問題で関係者200人余が傍聴

(1965.3.31)☆



市議会議員選挙の速報掲示板(1965.7.18)○



牧志公設市場建設決定地を視察(1966.8.4)☆